

2009年4月23日

名古屋大学 大学院情報科学研究科
附属組込みシステム研究センター
<http://www.nces.is.nagoya-u.ac.jp/>

NPO 法人 TOPPERS プロジェクト
<http://www.toppers.jp/>

マルチプロセッサ向けRTOSに関するコンソーシアム型共同研究を開始

名古屋大学 大学院情報科学研究科 附属組込みシステム研究センター（NCES）では、2009年5月より、7社の企業と1公的機関の参加を得て、組込みシステム向けのマルチコアプロセッサ対応のRTOSに関するコンソーシアム型共同研究を開始することになりました。

コンソーシアム型共同研究は、NCES側で設定した研究テーマに対して複数の企業に参加していただき、NCESを中心としたコンソーシアムで共同研究・開発を行うものです。研究・開発の成果は、参加企業は自由に使用できるものとし、一定期間後にはオープン化することとしています。

今回開始する共同研究では、名古屋大学で開発を進めているマルチコアプロセッサ対応のRTOSであるTOPPERS/FMPカーネルをベースとして、RTOSの検証技術やソフトウェア開発環境などについて研究・開発を実施します。特に今年度は、検証手法の検討と実施に重点をおいて進める計画です。この共同研究において開発したソフトウェアは、共同研究終了の1年後に、TOPPERSプロジェクトからオープンソースソフトウェアとして公開する予定です。

NCESでは、この共同研究の開始を2009年2月にアナウンスし、TOPPERSプロジェクトの会員を中心に参加企業を募集したところ、7社の企業と1公的機関から参加の申し出があり、これらのメンバにより、5月から共同研究を開始することになりました。共同研究の期間は1年間（2010年3月まで）とし、研究成果を見て、次年度以降の継続について検討することとしています。

また今回の共同研究は、NCESにおいて2009年度に開始した「組込みシステム技術に関する高度な研究開発人材の養成」の一環として実施するもので、RTOSに関する研究開発技術者を養成することも重要な目的の1つとしています。そのため、参加企業の中には、人材養成を主目的として参加する企業も含まれます。

お問い合わせ先

本発表に関するお問い合わせは、以下にお願いします。

名古屋大学 大学院情報科学研究科
附属組込みシステム研究センター
〒464-8601 名古屋市千種区不老町C3-2
名古屋大学 情報基盤センター内
TEL: 052-789-5186 FAX: 052-789-4237
Email: nces-office@nces.is.nagoya-u.ac.jp

組込みシステム研究センター（NCES）について

組込みシステム研究センター（NCES、センター長：高田広章）は、組込みシステム技術に関する研究開発と人材育成を行うことを目的に、2006年4月1日付で、名古屋大学 大学院情報科学研究科の附属施設として設置されたものです。

NCESでは、組込みシステムに関する以下の活動に、産学官連携の枠組みで取り組んでいます。

- 大学の持つ技術シーズを実現／実用化することを指向した研究
- プロトタイプとなるソフトウェアの開発
- 組込みシステム技術者の教育／人材育成

NCESにおいて、これまでに実施してきた主なプロジェクトは次の通りです。

- 車載マルチメディアシステム向けOS（トヨタ自動車）
- 次世代車載ネットワーク（オートネットワーク技術研究所）
- 実時間制御システムのアプリケーション統合におけるタスクスケジューリングの解析と設計（トヨタ自動車）
- 車載アーキテクチャ記述による耐故障設計支援（豊田中央研究所）
- 組込みシステムの消費エネルギー最適化（科学技術振興機構 CREST）
- 機能安全対応自動車制御プラットフォームの開発（経済産業省 戦略的基盤技術高度化事業）
- 組込みソフトウェア技術者人材養成プログラム（文部科学省 科学技術振興調整費）
- OJLによる最先端技術適応能力を持つIT人材育成拠点形成（文部科学省 先導的ITスペシャリスト育成推進プログラム）
- 組込みシステム技術に関する高度な研究開発人材の養成（文部科学省 特別教育研究経費）